

かがやく瞳

上越市立南川小学校

 特別号
R7.9.19

第1回学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました

本号では、各プロジェクトの結果分析と今後の取組等についてお知らせいたします。学校運営協議会の委員の皆様からも学校評価についてご意見をいただきました。今後の教育活動を展開していく上で、活かしていきたいと思います。



豊かな心 「自分も友達も大切にする子」

項目	児童 肯定的評価	保護者 肯定的評価
1 学校に来るのが楽しい・楽しみにしている	92. 1%	96. 5%
2 自分や友達のよいところを見付けようとしている	93. 8%	90. 3%
3 「ふわふわ言葉」を使おうとしている	94. 9%	70. 9%
4 進んであいさつをしている	92. 1%	74. 7%
5 ふれあい班や学級の活動でみんなと力を合わせて活動しようとしている	96. 6%	—

【項目ごとの結果と2学期の方策・お願い】

- 登校することを楽しみにしている割合が高い一方で、わずかながら否定的な回答をしている児童もいます。引き続き、教育相談や日常的な見取り、声掛けをします。全教職員で一人一人のよさを見つめ、本人のよさを積極的に伝えるなどの支援をしていきます。ご心配なことがありましたら、いつでもご遠慮なくご連絡ください。
- 各学級でお互いのよいところを伝え合う活動の継続、関係づくりに力を入れるとともに、自他の成長を実感できるような振り返りの場を設定します。また、保護者の方にもお便りや週予定で活動の様子を紹介しますので、お子さんのがんばりを具体的、積極的に褒めてください。
- 児童と保護者の捉えに開きがあります。学校では、日常の言葉遣いへの意識が高まるよう指導を継続し、積極的に「ふわふわ言葉」を使うよう働きかけます。ご家庭でも温かな言葉遣いができるよう、お声がけをお願いします。また、2学期の「いじめ見逃しゼロ集会」とも関連付け、各学級でも相手を思いやる気持ちを育成します。
- 保護者の肯定的評価が低いことから、家庭や地域でのあいさつが今一つであると考えられます。学校では、9月の全校あいさつ運動をはじめとし、創意工夫しながら繰り返しあいさつを呼びかけます。学校でも、家庭でも、地域でも、まずは大人が子どもたちの手本となるようなあいさつに努めましょう。南川小学校区にさわやかなあいさつの声が響くよう、ご協力をお願いします。

- 5 1学期は、ふれあい遠足や体力テストなどのふれあい班活動の後に、カードや口頭で温かいメッセージを伝え合いました。また、学習活動や行事において、学級や学年の仲間と協力し合うことを大切にしました。
- 2学期も学年の活動（横のつながり）とふれあい班の活動（縦のつながり）を大切にして、協力する場や認め合う場を設定していきます。

2学期は、大きな行事がたくさんあり、その一つ一つが子どもたちの心を育む大切な機会となります。子ども同士が互いに認め合うのはもちろんのこと、大人が子どものよさや頑張りを見逃さずに認め、励まし、成長を支えていきましょう。取組の様子を学級だよりや学校ホームページに掲載しますので、ご家庭でも話題にし、ご家族でお子さんを褒めてあげてください。

学力向上 「わくわくしながら、学びに向かう子」

項目	児童 肯定的評価	保護者 肯定的評価
1 学習の内容が分かる	93. 2%	92. 1%
2 友達の考えを最後まで聞いている	97. 7%	81. 3%
3 自分の考えを進んで書いたり、伝えたりしている	88. 1%	80. 7%
4 「生活」「総合」の学習が楽しい	98. 4%	—

【項目ごとの結果と2学期の方策・お願い】

- 1 体験活動や必要感のある話合いを取り入れるなどの工夫により、授業で「分かった」と感じる児童が多いことは喜ばしいことです。しかし、各種テストの結果は、必ずしもこれに伴っていません。習熟を図るための家庭学習の取組が十分でないことが、その一因と考えられます。2学期も、学校の学習状況や具体的な家庭学習の方法を情報発信し、ご家庭の協力を仰ぎながら学習指導に努めます。学年の実態に合わせて、家庭学習カードや宿題、ノートチェックなどのご協力をお願いします。
- 2 授業中や集会等で静かに聞こうとする意識は高まっています。次の課題は、教師や友達の話を自分の考えと比べながら聞く力の育成です。話合いによって自分の考えを深めたり広げたりすることができるような聴き方の指導を心掛けます。
- 3 体験したことを言語化し抵抗感なく書ける子は、確実に増えています。2学期は、体験に基づいた自分の考えや思いを整理して書く力が付くよう指導に努めます。
- 4 どの学年も生活科、総合的な学習の時間の活動に高い関心をもって取り組み、体験活動の楽しさや喜びを味わっています。これは、保護者、地域の皆様のご協力の賜物に他なりません。2学期も、目的・相手意識を明確にもたせ、充実した学びとなるよう指導していきます。変わらぬご協力をよろしくお願いします。

家庭学習の習慣を身に付けるために、発達段階に応じて家庭学習の大切さを子どもたちと再確認しました。2学期も、ご家庭でのお声がけ、励ましをよろしくお願いします。

健康づくり 「心身に関心をもち、自律的に生活する子」

項目	児童 肯定的評価	保護者 肯定的評価
1 「早寝 早起き」ができている	8 1. 8 %	7 6. 5 %
2 我が家のメディアルールを決めて守っている	9 1. 5 %	6 5. 7 %
3 進んで体を動かしている	9 7. 2 %	8 5. 5 %

【項目ごとの結果と2学期の方策・お願い】

1. 2 生活コントロールチャレンジ週間では、就寝・起床時刻やメディアルールを親子で相談して決め、取り組んでいただきありがとうございます。ですが、期間以外はなかなか意識の継続が難しいのか、**1**の項目は年々肯定的評価の数値が低下していて気がかりです。また、**2**は、児童と保護者の評価に大きな差があり、お子さんのメディア利用に問題を感じておられる保護者の方が多いことがうかがえます。

睡眠不足や電子メディアの過剰利用は、学力や集中力の欠如、情緒不安を招くだけでなく、体の成長にも影響します。実際に学校でも、授業中に眠そうな様子、集中力に欠けた様子が見られる場面があります。

お子さんが力を存分に発揮し、充実した学校生活を送れるよう、ご家庭での働きかけをよろしくお願いいたします。

3 休み時間や帰宅後などに活発に体を動かして遊んでいます。2学期は、持久走記録会や大縄大会に向けた練習を通して、めあてをもって取り組む中で一人一人の運動能力が高まるよう指導に努めます。

健康づくりに関わる課題は、学校だけでは解決が難しく、ご家庭の協力が欠かせません。規則正しい生活の在り方や各家庭でのメディア利用のルールについて、繰り返しお子さんと一緒に考えていただきたいです。また、家族みんなでメディアから離れ、話ができる場づくり等を工夫していただけるとうれしいです。

保護者学校評価 自由記述

謝意・特になし

いつもお世話になりありがとうございます。（同意見5件）

総合的な学習の時間

総合的な学習で、頸城の色々なお話を聞いてきた日には、印象に残った事を夜に話してくれています。学んだ事を自分の言葉でアウトプットする事でより記憶に残ると思います。両親共に頸城区出身ではない為、子どもが勉強した事が親の勉強にもなっております。ご協力してくださる地域の皆様にも感謝の気持ちを伝えていただきたいです。頸城区のいいところを学んで郷土愛も育まれる事と思っています。ありがとうございます。

・うれしいご連絡ありがとうございます。今後も地域を愛する子どもを育成するために、総合的な学習を充実させていきたいと思います。

たよりの配信

学年だよりはアプリ配信だけでなく、紙でもほしい

・電子データでの配信にご理解とご協力をいただきありがとうございます。重要な連絡については、紙での配付をすることもあります。電子データでの配信は、紙使用量の削減や業務負担の軽減の観点から推し進めるよう市教育委員会より指導を受けているところなので、配信したものを紙で配付は致しません。ご了承ください。

あいさつ

挨拶をしない子が多いと感じます。毎朝ボランティアで見守ってくれている地域の方には自ら進んで元気に挨拶できたら良いと思います。

・あいさつについては、当校の課題の一つでもあります。2学期はじめには、全校であいさつ運動を行うなど、今後も意識の向上のための取組を行っていきます。ご家庭でも、元気よくあいさつできるよう、声掛けをお願いします。



お忙しい中、ご意見をいただきありがとうございました。お寄せいただいたご意見は、教育活動を進める際の参考にさせていただきます。

学校評価は、年に2回しかありません。保護者の皆様が日頃感じられていることなど、学校評価を待たずに遠慮なくお知らせください。また、お子さんの様子が気になる場合などは、いつでも学校にお越しいただければと思います。今後ともご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

